

HUMANE INTERNATIONAL NETWORK (HINT)

HINT News Letter No. 35 目次

- page1-3: コンゴ民主共和国の現状を聞く懇話会
page4: ベトナムの現地報告
page5: 会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿
page6: 事務局からのお知らせ

コンゴ民主共和国の現状を聞く懇話会

アフリカ担当 高橋章

2012年3月31日(土)、真生会館において、コンゴ民主共和国から来日中のアラン・チバムバ・カニンダさんが、現地の様子をお話してくださいました。アランさんは、1979年生まれ、コンゴ民主共和国南部カタンガ州ルブンバシ市在住です。ルブンバシ大学経営学部を卒業後、総合文具輸入販売会社「パピルス」を経営なさっています。身近な生活の話題を中心にしながらも、日々の厳しい状況が伝わり、参加者は、みな真剣に耳を傾けていました。通訳して下さったシェガレ神父様に感謝いたします。以下に、その内容をご紹介します。

～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*

私たちの国で続いた32年間に及ぶ独裁政治は国の経済を破壊させ、コンゴは依然として不安定な状況です。独裁政権崩壊後も内戦状態が続き、公的な企業の経営状態は非常に悪く、例えば、国鉄の労働者は給料を支払われていません。子供たちは本を買うお金や、図書館へ行く交通費などもなく、コンゴで教育を受けること自体が難しいのです。私の場合は高校へ進学しましたが、弟と共に木を切って木炭にし、それを売って学費を稼いだのです。このようにコンゴの子供の状況は非常に難しく、生きていくだけで精一杯なのです。全く学校へ行けない子供も大勢います。



アランさん

私は文房具店を営んでいます。ある日、11歳の子供が埃まみれでとても疲れた状態で鉛筆と消しゴムを買いに来ました。彼は23km離れた鉱山で仕事をしていると言いました。鉱山では、子供たちが重い石を肩に担いで運び、少ない賃金で一日中働いているのです。もちろん、コンゴでは子供のための奨学金はありません。

本来、コンゴは豊富な資源がある国なのですが、それがかえって災いして、ほとんど全ての紛争は資源が多い東部キブ地方から始まっているわけです。その貴重な鉱山は外国の企業か一部の政府の関係者が所有し、安い労働力で搾取し続けているのです。

以前、カタンガ州ルブンバシへは大勢の難民が流入していました。その時、ルブンバシ大学の教室は人が多過ぎて座れない状態でした。ずっと立って授業を受けることになりました。交通の便が悪いので20kmも歩いて帰宅することになり、学生たちはくたくたになったのです。その中には、数学がよくできる学生がおり、父親は公務員でしたが、給料を支払われていませんでした。そこで彼は野菜を売って収入を得ていました。しかし、学費を支払えずに勉学を諦めた学生は、アルコール中毒になったり、その鉱山に戻ったりするのです。そして、鉱山の労働は非常にきつく、みな短命なのです。

このような状況の中で生活している子供たちのために、HINTの皆さんが関心を

持ち、支援をしてくださることを大変感謝し、感激しています。

Q&A

Q. 給料が出ない人の家族はどのように生計を立てているのか？

A. いつかは支払われるだろう、という希望の下に、家族ぐるみで働く。家庭の生計維持は母親のパートタイムによるところが大きい。ほとんどの子供は授業の休み時間に物売りをしている。

食事は1日2回の家庭が多い。インフレが進み、例えば、コーラの値段が朝と晩で異なることもあった。現在は中央銀行がそれをおさえているので、ここ5年間、1ドル前後で変化がない。

現在は復興の段階。内戦状態が続いたため、外国企業が戻ってきたのは最近。鉱山の分野の企業が多いが、労働法を無視している。組合を作ろうとするとすぐに解雇される。企業と政府は癒着関係にあり、雇われた外国人は給料が良いが、現地人の給料は非常に安い。外国企業の中には、環境にも悪影響を及ぼしているものもあれば、コンゴに投資してくれるものもある。

コンゴの資源が戦争の原因となっている。強い政府であれば、外国企業に頼らず、自力で改善できた。

Q. 植民地主義の影響は残っているか？

A. まだ影響は残っている。外国企業はまずベルギー人を雇うが、彼らは植民地時代と同じ行動をとる。

Q. コンゴを良くするために活動している団体はあるか？

A. NGOは多い。特に、腐敗を指摘する団体が多い。企業と税務署は癒着している。公的な支払金は全て個人のポケットに入る。

裁判所や警察の働きは、最近改善されつつある。これはNGOの働きのおかげである。しかし、裁判官も給料が安いので、誘惑にかられることが多い。

マスコミは良い役割を果たしている。マスコミの力は非常に大きい。新聞やテレビには一般の人もアクセスし易い。電気が通っていない所は多いが、基本的に

はテレビを所有している家庭が多い。しかしテレビよりもラジオが普及している。

コンゴの人々は信仰深い。ほとんどの人が教会へ通っている。カトリック系の学校が非常に多い。宗教間の問題が多少あるが、困難な状況下において、宗教は希望のもとである。

Q. 社会福祉や貧しい人々のために、なにか教会の活動があるか？

A. 社会福祉は教会の活動の一つ。よい教育を提供しており、国の学校よりも学費が安い。医学関係の事業も行っている。一般の人々にとってありがたい存在である。

税金は、これまで国への「貢献」という扱いであり、強制ではなかった。現在、人々の意識が変わりつつあり、国のシステムが少し改善されている。企業によって税額が決まり、消費税も導入された。

生活が楽だった60年代、男性は何人かの妻を持ってまかまわなかった。現在は法律的に不可能である。自分の父の時代は早く結婚して子供を多く作ったが、現在は子供の数は多くても5人程度である。

マラリアの犠牲者は未だに多いが、それは衛生状態が悪いからである。蚊帳が無料で人々に配布されている。

HIVの問題については、多くの機関が学校教育などで働きかけているが、まだ大きな問題である。法的には、結婚前に必ず検査を受けなければならない。結婚式を挙げるにはHIV検査の証明書が必要である。

Q. コンゴでの女性の結婚観は？

A. コンゴでは子供を持つことが最も重要。子供を欲しがらない女性はいない。また、生まれてきた子供は皆の子供という考え方がある。何らかの事情で子供を持つことができない女性も、親戚の子供を共に育てる。

コンゴ人の国民性としては、ホスピタリティの心があげられる。また、どんな時でも希望を失わない。コンゴの人々は陽気で明るく、心の中に愛がある。幸せを日本に輸出したい。

Q. 現在戻ってきている外国企業の国籍は？

A. アメリカ、カナダなど、アングロサクソン系のスケールの大きな企業が来ている。中国の企業は多いが、スケールは小さい。ヨーロッパ系も多少は来ている。

多くの学生は卒業しても仕事がない。大学卒業後の就職率は50%程度である。年金制度がないため、年配の人がなかなか引退しない。

現在、政府レベルで失業対策の計画を立てている。外国企業の誘致のために投資を増やしている。

仕事を待つだけではなく、仕事を作る方向に考えることが必要。この考え方は最近広まってきた。あるベルギー人は無職の青年達に人生プランを書かせる活動をしている。これは非常に良いことだと思う。

Q. 外国企業に利益を持っていかれていないか？

A. その通りである。豊かさがコンゴ人に循環していない。鉱山資源が逆に災いとなっている。鉱山資源がなければ、もしかするともっと良い国になっていたかもしれない。

成功してお金を稼ぐ立場になったら子供たちのために何かをしてあげたい。真面目な政党と関わりを持ちたいが、政治の世界は難しい。



★コンゴの子供たちに聞きました！★ No. 1

質問項目

- ①兄弟姉妹は何人いますか？
- ②自宅では手伝いをしますか？もしするのならどんな事をしますか？
- ③何をしているときに幸せですか？
- ④将来何になりたいですか？
- ⑤尊敬する人は誰ですか？
- ⑥好きな教科、嫌いな教科は何ですか？
- ⑦好きな食べ物、嫌いな食べ物は何かですか？
- ⑧ブカブの好きな面、嫌いな面を教えてください。

1、カツロさん（高校1年女子）

- ①8人姉妹、2人兄弟です。
- ②食事の支度、家の掃除の手伝いをします。
- ③今が幸せです。
- ④会計士になりたいです。
- ⑤神様と両親です。
- ⑥好きな教科：情報処理、英語、会計
嫌いな教科：歴史、体育
- ⑦好き嫌いはありませんが、野菜が大好きです。
- ⑧好きな面：たくさんのNGOによって建設されているCity Center
嫌いな面：税金が高い。ストリートチルドレンが多い。町が清潔でないこと。

2、ルマニヤ君（高校2年男子）

- ①2人兄弟、7人姉妹です。
- ②水くみ、そして姉妹が不在の時は買い物の手伝いをします。
- ③幸せな時は神様に感謝します。
- ④ソーシャルワーカーになりたいです。
- ⑤神様、両親、兄弟姉妹そして人生で出会った全ての人々です。
- ⑥算数以外はみんな好きな教科です。
- ⑦自宅で食べる物はみんな好きです。
- ⑧好きな面：山地気候、商店街や大学があること。
嫌いな面：雨期になると泥流が発生すること。乾季になると埃っぽくなる。飢饉が発生すること。

会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿 (2011/11/1～2012/4/30・順不同・敬称略)

| | |
|--|-------------|
| 藤井 記雄 | 三橋 重一・理江子 |
| 高田 真希子 | 上村 武夫 |
| 桃井 和馬 | 島田 恒 |
| 石間 裕 | 安達 裕美 |
| 碓井 徹 | 石田 達也 |
| 築木 純夫 | 長本 孝一 |
| 岩瀬 真理 | 佐賀 邦夫 |
| 高澤 佳代乃 | 芦沢 哲治 |
| 田中 三子 | 久保 幹男 |
| 西 道弘 | 末永 恵子 |
| 香取 嘉憲 | 比嘉 勇也 |
| 渡辺 修子 | 酒井 匠 |
| 小林 貞 | 高橋 章 |
| 村上 夫光子 | 末永秀雄・美津代 |
| 持田 二郎 | 東矢 高明 |
| 池田 ゆう子 | 谷口 義武 |
| 山田 篤 | 桐山 泰柱 |
| 勝本 健司 | 末吉 孝幸 |
| 加藤 順子 | 佐藤 健一 |
| 長野 圭子 | 竹村 太郎 |
| 野坂俊弥 | 古城 かほる |
| 神山 和美 | オリビエ シェガレ |
| 松本 良三 | カトリック福岡黙想の家 |
| 藤枝 伊都子 (NL34 でお名前が記載漏れでした。お詫びして掲載させていただきます。) | |
| 匿名の皆様 | |

ご支援・ご協力ありがとうございました。

★上記期間内に会費を納入されている方
やご寄付をされている方で、名簿に載っ
ていない方は、お手数ですが事務局まで
ご連絡下さい。

★HINT は皆さまの会費で運営されていま
す。年会費 5000 円で、ベトナムでは約 500
人分の給食を提供できます。コンゴでは
中高生約 2 人分の 1 年間の学費です。ご
支援ご協力をお願い申し上げます。

★2 年間会費のお振込みのない場合は、会
員資格を失い、以後ニュースレター等の
送付が行われなくなります。

★振込み先は、右記をご覧ください。郵
便局の振込金受領書は、正式な領収書で
すので、大切に保管してください。

★振替用紙は郵便局からコピーが届きま

すので、判読しづらい場合があります。
楷書で分かりやすくご記入いただきます
とたいへん助かります。

★引き続きご支援くださいますよう、よ
ろしく願いいたします。

会費振込のお願い

お振込みは同封の振込用紙を使用して
いただくか、下記口座へお振込みくださ
いますよう、お願いします。

○賛助会員：1 口 5,000 円から

○学生会員：1 口 2,000 円から

振込先

■郵便振替口座：00120-2-47868

口座名義：ヒューメイン・インターナ
ショナル・ネットワーク

■ゆうちょ銀行口座：

記号 10010 番号 26990711

(他銀行から振込む場合 店名：008

種目：普通 番号：26990711)

口座名義：特定非営利活動法人ヒュー
メイン・インターナショナル・ネットワ
ーク

■銀行口座：三井住友銀行 新宿支店
普通預金 3390001

口座名義：特定非営利活動法人ヒュー
メイン・インターナショナル・ネットワ
ーク

お手伝いしてください！

HINT はサラリーマンが中心になって活
動をしています。二足のわらじは時には
忙しく、目は回っても、手が回らないこ
とがあります。お手伝いして下さる方
を常に募集しています。

パソコンが得意な方、名簿の管理をお
願ひします。計算が得意な方、会計のお
手伝いをお願いします。金はないが力
はある方、イベントの荷物運びを手伝っ
てください。きっとお手伝いいただけるこ
とが見つかります。

理事会は毎月最終土曜日 16:00 から真
生会館で開催しています。会員でなく
ても、役員にならなくても、参加でき
ます。一度のぞいてみませんか。

HINT 事務局からのお知らせ

《総会のお知らせ》

● 2012 年度 総会及び活動報告会を開催します

日時：2012年6月30日(土)16:00～

場所：真生会館カトリックセンター4階会議室
議題：2011年度活動報告、2011年度決算、
2012年度役員改選、2012年度活動計画、
2012年度予算計画等

どなたでもご参加いただけます。HINTの活動について、ご関心のある方は是非おいで下さい。予めのご連絡は不要です。

● 2012 年度 HINT 役員を募集します

HINTの実務にかかわっていただける方を募集しています。上記の総会で選任されます。毎月最終土曜日の理事会に出席し、HINTの活動内容の決定や、事務などを担当していただきます。

どなたでも役員になれます。皆さまの積極的な立候補をお待ちしています。

連絡先：HINT事務局

E-mail:hint@epopee.co.jp

《活動報告》

● コンゴの現状を聞く懇話会を開催しました

日時：2012年3月31日(土)14:00～16:00

場所：真生会館カトリックセンター4階会議室
コンゴからいらしたアランさんから、現地の生の声が聞ける貴重な機会になりました。そのときの内容を1ページから掲載していますので、併せてお読みください。

《今後の活動予定》

● 講演会を開催します

日時：2012年6月30日(土)14:00～16:00

場所：真生会館カトリックセンター4階会議室

講演者：黒川祐次 日本大学国際関係学部教授、元駐コートジボワール大使

題目：『アフリカの紛争について考える』
終了後、引き続き総会を行ないます。

● 赤羽教会チャリティーコンサートに出展します

日時：2012年8月26日(日)

場所：赤羽教会 13:30～

アジアとアフリカの子どものためのチャリティーコンサートです。出演者は、山口ブラザーズバンド他の予定です。

● インターナショナルデイに出展します

日時：2012年9月23日(日)

場所：東京カテドラル 10:00～

日本在住の外国人が多く集まる国際的な教会のお祭りで、どなたでもご参加いただけます。中国、韓国、ベトナム、タイ、フィリピンなど各国のフードも楽しめます。

● グローバルフェスタ JAPAN2012に出展します

日時：2012年10月6日(土)、7日(日)

両日とも10:00～

場所：日比谷公園

すっかり定着したNGOのイベントです。今年も多くの方にHINTを知っていただき、参加の機会となるよう、皆さまに楽しんでいただけるフェスタを目指しています。

＜特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク (HINT) 事務局＞

〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町1-2-8 第2ウイング7F エポペ内

TEL: 03-3232-8363 FAX: 03-5272-3040

E-mail: hint@epopee.co.jp

Web: <http://www.epopee.co.jp/hint>

* HINT事務局は移転先準備中のため旧住所を記載しています。